



日付	1日目 (1/1)	2日目 (1/2)	退院日 (1/3)
目標	手術について理解できる 転倒予防行動ができる		合併症の症状・所見がない 創部に問題がない 痛みが増強しない 日常生活の注意点について説明できる
内服	飲んでいる薬があれば、看護師にお知らせ下さい。検薬に出します。		
注射		医師の指示で手術前に点滴をすることがあります。	手術中から手術後にかけて点滴をします。飲水できることを確認して点滴を抜きます。
処置			医師の指示で手術後に酸素を流すことがあります。術後3時間は心電図、酸素のモニター観察のため、体にシールを貼ります。
食事	制限はありません。 	()時()分から食べないで下さい ()時()分から飲まないで下さい 	病室3時間半後にお腹の音を確認してから飲水ができます。飲水ができたなら食事ができます。乳児5か月以上の場合は水やお茶を飲み、吐かなければその後ミルクまたは母乳をあげて下さい。乳児5か月未満の児は白湯ではなく母乳でもよいです。普段の半量にします。 
安静	制限はありません。 入院中の転倒や転落に注意して下さい。		手術後3時間で安静解除となります。幼稚園・保育園・学校への通学は退院日の翌日から可能です。
清潔	制限はありません。手術前日は入浴して清潔にしましょう。病棟の浴室は予約票に予約をとり、使用をお願いします。	手術前に病衣に着替えて下さい。手術室に行くまでにトイレを済ませておきましょう。	当日はお風呂に入れません。オムツ交換が必要なお子様は、傷口を清潔に保つよう、こまめに交換して下さい。傷口はなるべく擦らないよう、シャワーしてください。浴槽に浸かるのは退院の翌日から可能です。
説明	看護師から手術、入院に関する説明があります。入院診療計画書、手術承諾書などの書類の提出をお願いします。	手術の時間は()時頃です。	手術終了後、医師より説明があります。再診日は(/)です。それまでにテープが剥がれたり、急に傷口が赤くなってきた場合は、外科の外来にお越し下さい。

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。 福井県立病院 外科 小児鼠径ヘルニアの手術で入院された方へ 2017年12月改訂